

迷いの森から出られずに
腹が減ったコニアは
甘い匂いに釣られて
触手の群生地帯に
足を踏み入れた……

獲物を痺れさせてから
溶かして栄養を吸収する触手に
一度捕えられれば
逃げることは出来ないのだが……



コニアは種族による
あらゆる耐性を持っており
逆に触手の栄養を吸い尽くす…



副反応で微熱は出たが
本来無傷であるはずの
コニアに「効かせる」事が出来たのは
触手の強さの証左であろう

